

第4回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク結果 発表・まとめ・講評シート

グループ名	基本施策		評価結果		評価委員会	担当	回答等
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
B	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり	iii	概ね順調	令和3年度の評価事業におむつの給付があったが乳幼児に対するものか。	グループ (当日回答)	今年の評価事業には上がっていないが事業は継続しています。高齢者用の介護用のおむつ補助もしています。
					5歳児健診の実施はどうなっているか。	グループ (当日回答)	検討中です。
					美浜町の病院が町内と同じように利用できるというのは。	グループ (当日回答)	がん検診、特定健診などが利用できるようにしています。

第4回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク結果 発表・まとめ・講評シート

グループ名	基本施策		評価結果		評価委員会	担 当	回 答 等		
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見				
A	1-6	豊かな自然を活かしたひとづくり	ii	一部に努力を要するが概ね順調	道路に草が覆いかぶさってくるなど、通れる道がどんどんなくなってきている。年2回草刈りをやってもすぐに伸びてくるので、もう1回やって欲しい。	グループ (当日回答)	国県道については、愛知県に対処を申し入れている。また町道については、年1回の草刈りであるが繁茂状況に応じ、追加で除草を行っている。		
					環境整備に予算をつけて、がんばって欲しい。	建設課	通行の支障となる危険箇所につきましては、委託による除草作業を雑草が繁茂する時期に年2回行っております。しかし、町全域を委託にて行うことは財政的にも難しいため、それ以外の箇所については建設課職員で除草作業を行っております。民地からの雑草繁茂は土地の所有者に適正管理のお願いを通知させていただきます。		
					土木関係は少ない予算の中では、きめ細かくしてもらえていると感じる。(たくさん予算があればもっとやって欲しいが。)	グループ (当日回答)	ありがとうございます。		
					予算法に基づいてやっている事業のみで、「町を良くしよう!」「自然を活かす」といった内容ではない。	グループ (当日回答)	予算や職員体制から現状維持がやっとのところ です。		
					農業をやろうとしている移住者がいても、農地を買うのは難しいし、借りても地主の都合で返してくれと言われたら返さないといけない。親が一生懸命畑をやっても子供が継がないと、道も荒れていってしまう。土地の所有者とのことで、何か町がやってもらえることがあればやってほしい。	グループ (当日回答)	また個人所有の土地を町が活用するのは難しい。		
					農地バンクもあるが、貸主からは場所や形など条件の悪いところが出される。	グループ (当日回答)	利用しやすい農地で遊休農地は残っていない。		
							市民農園も制度としてはあるが機能していない。	産業振興課	市民農園は、周辺の農地の農業上の利用増進に支障を及ぼさない場所で利用者が容易に到達できる場所を選定する必要があります。また、付帯施設の整備に加え、料金徴収等運営事務が必要なため、町での設置は困難です。

第4回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク結果 発表・まとめ・講評シート

グループ名	基本施策		評価結果		評価委員会	担当	回答等
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
D	2-2	豊かな農地と産物を活かした農業	ii	一部に努力を要するが概ね順調	JAの産直が無くなり、町内に一つもないため、道の駅など役場でできる産直の整備をしてほしい。観光客にも影響があると思う。	産業振興課	JA産直の閉店により、小規模な兼業農家の販路確保が必要です。 買い物をする店の確保としては、関係団体等と一緒に検討していきます。
					機械等の購入補助金が増加はありがたいが、新規就農者が継続できる支援を考えてほしい。	産業振興課	新規就農者の支援といたしましては、新規就農者育成総合対策事業があり、経営直後の経営確立を支援する『経営開始資金』、経営発展のための機械や施設導入のための『経営発展支援事業』があります。
					農業の人手不足を解消できるよう、人材紹介できる仕組みをつくってほしい。	産業振興課	町独自の取組ではありませんが、県では公式のWEBページに農業バイトの紹介としてマッチングサービスを行っています。 また、愛知県農福連携相談窓口を設置し、農業者と福祉事業所のマッチングを支援しています。 農福連携とは、障害者等が農業分野で活躍することを通じ、社会参画を実現する取組により、農業分野の新たな労働力確保につながっています。
					南知多のブランド化をすすめてほしい。	産業振興課	加工品については『ミーナの恵み』がありますが、現在、農産物についてはありませんので、ブランド化は魅力的であります。 しかし、既にJAが実施している知多半島産の産地ブランド『知多どれ』と区域が重なっていること、品目や栽培方法を絞って取り組むのかなど、どのように取り組んでいくか検討が必要です。
					通常の販売ルートに乗せられない規格外品の販路開拓に役場も協力してほしい。	産業振興課	規格外品を取り扱いたいとお話はあります。規格外品を収益化することはフードロスの観点だけではなく農業者の経営安定に寄与することから必要であると考えています。
					農道脇の草の整備をしっかりとってほしい。	建設課	町有地からの雑草繁茂につきましては、都度対応してまいります。 民地からの雑草繁茂は土地の所有者に適正管理のお願いを通知させていただきます。
					NPOが行っている農業体験などと協力して、農業のPRをしてほしい。	産業振興課	『農業』の範囲が広く、PRが難しい部分もありますが、少しずつPRに取り組んでいきたいと思っております。

第4回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク結果 発表・まとめ・講評シート

グループ名	基本施策		評価結果		評価委員会	グループワークでの回答等（当日）	
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
E	2-4	何度も訪れたくなる観光・交流	iii	概ね順調	ふるさと納税事業の事業費が年々増加している理由は。	グループ (当日回答)	ふるさと納税事業の市場規模は1兆円を超過。南知多町も増えると考えている。PRと事業者の協力が不可欠。事業者数が増加、現地決済の返礼品等で協力事業者が増加。町としても全国の自治体の中に埋もれないようSEO対策を行うことで全国に発信し、寄付額増加を目指している。
					観光振興事業費が令和7年→令和8年で5,000千円減少している理由は。	グループ (当日回答)	内海駅の活性化事業を令和7年度5,000千円で実施予定。
					内海駅より河和駅の利用が多い。河和駅からバスで来る人やレンタカーで来る人も増えている。車を持つ人が減っている。	グループ (当日回答)	二次交通の難しさはある。(バス利用)
					観光宣伝補助等で支援を受けている。新しく始めることへの反発等(ゴミが増える等)があるので進めていくのに注意が必要。	産業振興課	本町においても新規施策については観光協会各支部等と意見交換をしながら慎重に進めている。
					今は体験釣りに力を入れている。募集すると町外県外が多い。従業員も県外から引っ越してきた。地元の人には町外へ出て行ってしまおう。インバウンドの観光客も増えてきている。	産業振興課	インバウンド対策については、県も重点的に取り組んでいるため、県と連携しながらソフト事業を中心に展開し誘客していきたい。
					商工会へは補助金の支援要望がある。設備更新の相談等。普通の設備改修だと融資が通らない。新たな価値を創造できるような設備投資でないと難しい。	グループ (当日回答)	ふるさと納税3.0について説明。事業者が集めたふるさと納税から4割(上限30,000千円)を補助し、設備投資に活用いただく。現在は実績のあるしらす事業者に使っていただくことで話を進めている。チラシを作成し、改めて商工会には説明に行かせていただく。利用いただくには5年間はふるさと納税に協力していただくという縛りはある。
観光パンフレットの数が多。(エリアごとのため)南知多町全体としての統一したパンフレットを検討してほしい。	グループ (当日回答)	ふらっと南知多のHPの刷新を考えている。紙のパンフレットの需要もあるので町全体での観光パンフレットの作成を検討していきたい。					

第4回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク結果 発表・まとめ・講評シート

グループ名	基本施策		評価結果		評価委員会	グループワークでの回答等（当日）	
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
E	2-4	何度も訪れたいくなる観光・交流	iii	概ね順調	篠島動画コンテストをやろうという動きがあるが、観光パンフレット等もあると良い。	グループ (当日回答)	観光の新しい取組に対する補助金の創設は考えている。ごみ処理に対する補助も考えている。
					宿の方が出す事業系ごみの処分費が高い。	グループ (当日回答)	観光施策としてやった方が良いものがあれば意見をいただきたい。
					見るだけよりも体験ということが増えてきている。内海の浜を再開発してマリオットやヒルトンというホテルを誘致してインバウンドを強化してはどうだろうか。民泊でも外国人が来る。外国人は結構来ている。	グループ (当日回答)	公共施設の再配置で考えているが、新たな観光スポット（施設）を作ることは難しい。
					潰れた施設の再開発はどうか。		
内海の方の駐車場の確保はできているか。	グループ (当日回答)	花火大会等のスポットでは対応している。内海は夏季のみではあるが民間駐車場も多い。それ以外は対応できていない。					

第4回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク結果 発表・まとめ・講評シート

グループ名	基本施策		評価結果		評価委員会	担当	回答等
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
G	3-2	つながりを活かした交通安全と防犯	iii	概ね順調	防犯カメラについて、説明通り（町で多く設置するのは難しい）であると思う。区等へ働きかけ、できるだけ多く設置できると良い。	防災交通課	団体向け、個人向けの補助制度があるため、補助制度の周知を行っていきます。
					車がないと生活できない。それに変わる交通手段があるといいが、海っこバス等大型でなくても小型のバスをこまめに走らせてもらえるといい。商店が少なくなっている→あれば免許もいらないが、商店等にも働きかけそこで生活できるようにしてもらえると老人の免許返納にも対応できる。	防災交通課	バスを小型化することによる新たな課題も発生しますので、様々な視点で検討し、海っ子バスの運行を継続していきます。
					犯罪が少ない。田舎の良さだが、鍵をかけない家が多い。空き巣も増えている。	防災交通課	防犯意識の啓発に努めていきます。
					常滑では公民館掲示板に〇〇ができる、〇〇で困っている人がいる、など地域の情報が掲載された場所がある。情報共有や交流の場所があるといい。	教育課	現在、地域のイベントなどの掲示は行っていますが、地域の方が共有できる掲示板はないため、今後検討していきます。
					新しい道路では事故が多発している。ぜひ信号機の設置をお願いしたい。	防災交通課	南知多町としても警察に対し信号設置要望は出しているため、継続して関係機関と協議を続けていきます。
					防犯カメラについて、まちづくりの補助金は地区ごとにつくと思うので、区で設置するのを検討していただけるといいのではないかと。	防災交通課	区に対し補助金の交付を実施しています。
					保育園・小学校で交通指導してくれている。南知多町は信号が少なく、統廃合でバス通学になった。→子どもがまちを歩く機会が減り交通安全施設に触れる機会が少ない。子どもへの指導の機会を増やしてくれると安心。	防災交通課	実施について検討させていただきます。
					意識調査のニーズであったが防犯カメラの設置が難しいとの声がある。設置できる人とできない人のつながり（マッチング）ができるといい。（地域サポート）	ふくし課	機器の取付け方法が簡易なものであれば、住民ボランティアによるミーナ助けあい隊を利用できる可能性があります。
					内海で警察署と防犯パトロールをしたというのはいいので、他の地域でも行って欲しい。メールマガジンで情報共有 掲示板の代わりになるツールだと思うので推進して欲しい。	防災交通課	警察と実施に向けて検討させていただきます。

第4回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク結果 発表・まとめ・講評シート

グループ名	基本施策		評価結果		評価委員会	担 当	回 答 等
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
C	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	ii	一部に努力を要するが概ね順調	商店が減って不便になったというのは高齢者の意見か。	グループ (当日回答)	そうだと思います。豊浜もスーパーがなくなったりして買い物に困っている方もいます。
					移動販売車は来ているのか。内容は。	グループ (当日回答)	現在、3業者ほど町内へ来ています。販売品は食品がメインだったり、日用品も取り揃えていたりと業者によって違いがあります。
					公民館活動を充実してほしいとあるが、今までの計画を見直すのか。当初計画が白紙に戻ったのは学校建設のみか。	グループ (当日回答)	山海ふれあい会館など公共施設再配置計画に基づき閉鎖する施設もあります。学校計画は再検討することになりました。
					移住者の意見を積極的に聞き・・・とはどのような場を考えているか。	グループ (当日回答)	地域でご意見を反映するためにも、自治区へ参加してほしいので区の活動を紹介してつなぎたいです。
					南知多町に移住するとなった場合のアフターフォローはどのように行っているか。コロナ前は地区の体育祭などで交流を深めていたが機会が少なくなった。区長は移住者を知っていても住民同士で交流する場がない。	グループ (当日回答)	区長代表者会でも話に出ています。祭りや盆踊りが減り、ふれあいの機会が減りました。どんなことができるのか今後も一緒に考えていきたいです。
					商工会青年部もイベントをやっているの若い考えも活かしてほしい。若い人はそれぞれの生活に手いっぱい、地域のボランティア的な活動まではなかなか参加できないのが現状。きずなの会も高齢化が進み、新メンバーは増えない。	グループ (当日回答)	みなさんは区に加入していますか。最近では入らなくてよいかという問い合わせが役場に来ることも多いです。
					加入しない人の理由は把握しているのか。	グループ (当日回答)	区費、当番などのわずらわしさが理由にあるのかもしれないです。

第4回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク結果 発表・まとめ・講評シート

グループ名	基本施策		評価結果		評価委員会	担当	回答等
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
F	3-7	心と体 安らぐ 自然・ 住環境	iii	概ね順調	南知多町はいろいろなものが点在している。会議室、広場、公民館などハコモノがあるだけで、使いたい人が使ってくれとなっているだけ。主事を置いて何かの拠点にするなど、使い方の具体的な考えはあるか。区においても公民館があるし、ただ貸すだけであるならいらない。	グループ (当日回答)	島でも焼却施設などのハコモノがあります。解体して使い方を考えていきます。
					ごみ処理・環境保全など、予算がかかっても圧縮する部分ではないと思う。町民意識調査でも、ごみを分別しているなどの意見があるが、ごみの量を減らすのは難しいと感じる。収集運搬費もたくさんかかっているのか。	グループ (当日回答)	美浜町と合同で知多南部衛生組合を運営しているが、運搬費に2.8億円かかっています。ごみを減らすのは難しいという意見があったが、ごみ袋が値上がりしてからごみの量は減りました。県内ワースト2位であったごみの量が、真ん中くらいになりました。ごみ処理をするところが広域化され2市3町で運営しています。南知多町のごみの量が減れば、南知多町の分担金も減ります。
					離島は島で処理しているのか。	グループ (当日回答)	島での処理はH14年度に終わっており、(半島側に)持ってきています。島で焼却施設を維持するより費用は安いです。

第4回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク結果 発表・まとめ・講評シート

グループ名	基本施策		評価結果		評価委員会	担当	回答等
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
W	4-1	職員の成長とやりがい	iii	概ね順調	師崎観光センター周辺整備など大きい事業については、住民の意見や要望を反映してほしい。50分無料を廃止したなど、ふたを開けてみると少しがっかりした部分があります。	グループ (当日回答)	50分無料などは区やまちづくり協議会などで議論させていただきました。 全体的には、産業団体等を対象に説明会を開催して意見をいただきながら事業を推進させていただいております。
					民間の力を借りること・役場とのマッチングはどのようにしているのか。	グループ (当日回答)	企業サウンディングやプロポーザル。(企業提案型入札) 産業団体等(観光協会、農業、漁業、商工関係)からの情報や提案によりマッチングしています。
					プラスチック工業団地も官民連携事業を考えてもらえないか。	グループ (当日回答)	ゴミ減量対策として食材持ち帰り弁当箱事業相談させていただきました。また現在の取り組んでいる漁網再生プラスチック事業や今後プラスチック関係で連携できるような事業がありましたら相談させていただきます。
					人事評価制度について、評価に対する評価の仕方はどのようにしているのか。	グループ (当日回答)	自己申告による申出により上司へ評価書を提出します。その後、面談して上司の評価と自己評価との相違がある場合、上司がどうして自己評価が違うかを上司のメモ等により話し合いで評価を決めていきます。 職種(保育士・調理員)によって評価書が違います。
					評価する評価者の手腕によって評価は変わってくるのか。	グループ (当日回答)	上司の評価は、1次評価・2次評価の2段階で評価を決めていきます。
					役場は副業が認められているのか。	グループ (当日回答)	原則副業は認められていない。届出により許可をもらって認められる事業もあります。 具体的には、統計調査員・兼業農家・スポーツ指導などのボランティアによる報酬です。

第4回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク結果 発表・まとめ・講評シート

グループ名	基本施策		評価結果		評価委員会	担当	回答等
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
W	4-1	職員の成長とやりがい	iii	概ね順調	男性の育児休暇の取得状況はどうか。	グループ (当日回答)	現在、1名取得中です。期間は3か月程度です。しかし、小学校就学前まで所得可能であります、そこまで取得する職員はいない。昨年度も実績は1名ありました。 現在も取得期間は小学校就学前となっております、現在、若手政策チームで育児休暇の拡充の検討をしています。実際、東浦町などで小学校3年生まで取得できる制度を導入している自治体もあります。研究成果を踏まえ、検討していきます。
					グループ制についてはどういう状況か。新聞記事等で見たが、画期的だと思った。	グループ (当日回答)	令和6年4月からグループ制を導入した。しかしながら、すぐに順応して業務が進んでいるわけでもないが、職員もより良い制度となるように推進して行きます。
					職員アンケートを見ると、若手職員の意見と思われる意見があった。こういう意見は反映されていくのか。アンケート結果が反映されれば、若手のやる気につながるのではないか。	グループ (当日回答)	職員からの意見は、実現可能かどうかそれぞれ検証して少しずつでも改善できるようにしていきます。そうすればやはり、やる気、モチベーションアップにつながると思います。
					グループ制を導入することにより、一人ひとりの負荷がかかるのではないか。	グループ (当日回答)	今ある仕事をしながら、グループの仕事とするとやはり少しずつ一人ひとりの負荷となります。しかし、それをできるだけ軽減できるようにグループリーダーの指示により仕事にあたります。
					離職防止の相談室はあるか。	グループ (当日回答)	ストレスチェックにより希望者は産業医面談などができます。 随時総務課が相談体制をとっています。

第4回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク結果 発表・まとめ・講評シート

グループ名	基本施策		評価結果		評価委員会	担 当	回 答 等
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
X	4-2	業務の高度化、効率化	iii	概ね順調	事業提案制度（みなみちたグッジョブ運動）について、提案に対して、提案者への評価はどうなっていますか。提案者個人の方へのモチベーション、テンションが上がる方策を考えてください。	グループ (当日回答)	過去には、プレゼンテーションをし、大賞表彰を行っていますが、R5では提案が少数だったので、表彰は行っていません。提案者の負担の軽減を考慮して、プレゼンテーションなどは大々的にはやらず、提案数を多くするために気軽に提案できる雰囲気をつくっていきたいと考えています。
					新人や異動者は新しい発見があり、提案が出るのでは。フランクに出せる制度にしてください。	グループ (当日回答)	役場内のシステムを活用し、提案しやすい環境を作ります。
					情報の届かないところにいかに届けるかが課題。行政情報のデジタル化について、LINEなどを含めて情報発信のツールを増やすことをすすめてください。	グループ (当日回答)	本年度ラインの導入を予定しており、アプリなど情報発信ツールを増やしていきます。

第4回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク結果 発表・まとめ・講評シート

グループ名	基本施策		評価結果		評価委員会	担 当	回 答 等
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
Y	4-3	町民満足度の向上	iii	概ね順調	広報広聴事業費について、R6予算が大幅減額しているが何か。	グループ (当日回答)	産経新聞社の記者に来ていただき、見ていただける広報の作成の仕方などを学ぶため地域活性化起業者人制度を実施したためR5実績額が大きくなっています。
					一般企画費がR5は10,815千円だったのが、1,827千円に減額している理由は。	グループ (当日回答)	公共施設再配置計画策定業務委託料がR5実績で9,435千円あったためです。
					広報について、観光地なので外向けの広報をしていると思うが、この広報は住民向けの広報なのか。	グループ (当日回答)	ここでいう広報は、町民向けの広報（紙）であって観光情報などの外向けの情報提供については別事業となっています。
					広報紙はどのように配布しているのか。	グループ (当日回答)	各行政区から配布してもらうものや町内のコンビニでも配布しています。
					紙の広報にこだわらず、情報の伝え方も今後はデジタル化の検討もしてはどうか。	グループ (当日回答) 総務課	検討はしましたが、費用対効果を考えると本町ではなかなか導入が難しく、公共施設の再配置によっては今後検討していかなければならない問題であります。（サービスセンター業務・住民票等のコンビニ交付） 【総務課】 広報は町ホームページや中日新聞Lorcle等でも見ることができます。情報発信は他にもメールもあります。来年度からはLINEを開始する予定です。
					大井小学校について、盆踊り等で区民として利用させてもらっているが、地域の活動がなされていないことから、体育館等が掃除されていないためとても汚い。	グループ (当日回答)	旧大井小学校については、売却する方向で令和7年1月頃プロポーザルを行う予定にしていますが、地元の方が使用できるような条件付けを行ってプロポーザルを行う予定です。
					子どもにとっては学校が統合されてよかったと思うが、バス停まで送って行くことなど父兄の負担が増えたように感じる。	グループ (当日回答)	令和5年9月にコミュニティスクールを設立しました。コミュニティスクールを活用して地域の行事に中学生を参加させることができます。今年の豊浜の鯛祭りには南知多中学校の生徒も参加しました。
					夏休みのラジオ体操など師崎まで行けないことから地域がさびれた傾向にある。		
地域の祭りについてもさびれてしまう。学校は誰のためのものか。子どものための第一。							
機構改革の目的はどこにあるのか。男性職員の育休取得の推進を考える時代なので、グループ単位で仕事をすることは今後の人手不足にマッチしていると思う。	グループ (当日回答)	グループ制が始まり、これまでよりも課内・部内・庁内全体といった協力体制と意識が広がっています。					

第4回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク結果 発表・まとめ・講評シート

グループ名	基本施策		評価結果		評価委員会	担 当	回 答 等
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
Z	4-4	持続可能な 行財政運営	ii	一部に努力を要するが概ね順調	補助金の見直しや手数料を見直したものの具体例を示してほしい。	グループ (当日回答)	補助金は現在見直し作業中であり、一部の補助金を除いてまだ削減等したものはありません。まちづくり協議会の団体の補助金はすでに徐々に減らしています。
					金融機関などでは手数料が上がっていることが多いが、下げることは財政的に大丈夫なのか。	グループ (当日回答) 企画財政課	手数料についても見直し作業中であり、他の市町村を参考としながら増額について検討しています。 【企画財政課】 令和7年4月1日から、適正な手数料に改定します。
					補助金見直し（財政担当の）の判断基準はどうなっているのか。担当課職員はすべて必要と思っているのではないか。	グループ (当日回答)	補助金見直し（判断）のフローがあります。目的達成が根本の判断基準です。 担当部署の判断も踏まえながら、財政担当課主導で判断をしていきます。
					新規の補助金の創設についての考えはどうか。国や県から降りてくる補助金をうまく活用して欲しい。	グループ (当日回答)	時代に合わせた新規補助金は財政担当との協議は必要ですが、前向きに検討を行っていきます。
					ふるさと納税の使い道は寄付者が選べるのか。	グループ (当日回答)	寄付者が6項目の中から選べるようになっています。
					体験型の返礼品はあるのか。	グループ (当日回答)	釣り船はありますが、それ以外は現在ありません。
					古き良き南知多町のPRをしては。古い建物を映画撮影等での利用について貸出のサイトで紹介してはどうか。もっと、広告収入の増加が図れないか。	グループ	事業者側からすると、南知多町での広告効果は低い ため、広告収入を伸ばすことは難しいと考えます。 税外収入については、ため池等を活用したソーラーパネルによる売電収入等の広告収入に代わる方法を検討していきます。
					南知多町でネーミングライツは難しいが、日間賀島ステッカーのようにステッカー等を作成し、購入者に南知多町を宣伝してもらおう仕組みを考えてはどうか。	成長戦略室	南知多町の魅力発信としてSNSを活用し、『ウミひとこころ』の運用をふるさと納税中間事業者に委託してあるので、その中で魅力発信方法等をいろいろと検討していきます。

第4回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク結果 発表・まとめ・講評シート

グループ名	基本施策		評価結果		評価委員会	担 当	回 答 等
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
Z		持続可能な 行財政運営	ii	一部に努力を要するが概ね 順調	給食センターはどこに売ったのか。	グループ (当日回答)	町内のせんべい屋さんが購入しました。
					新公共経営若手政策研究チームの5年度の研究テーマはなにか。	グループ (当日回答)	①役場本庁舎の今後のあり方について、②内海駅周辺でのマルシェ誘致事業、シャッターアート事業についてです。
					職員意識調査報告書による結果で、実感度と達成度にズレがあるのはなぜか。	企画財政課	職員意識調査は、将来像の実現に向けて、実感度は町が、達成度は職員自身がどれだけ取り組めたかを調査しています。 町の行財政運営の改善を実感しつつも、職員自身の取り組みに対する評価（達成度）が低く、ズレが生じています。